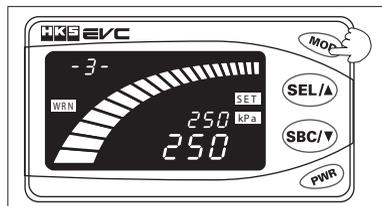
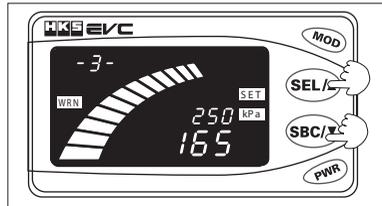


ワーニング設定モード

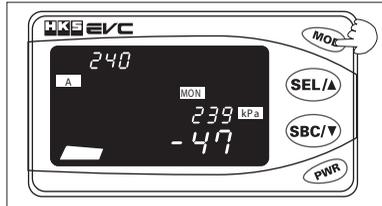
ここで設定したブーストをサージタンク圧が超えると、ワーニングが作動します。ワーニング作動時は、ブーストを強制的にノーマルブーストに下げます。



- (1) ディスプレイユニットの表示が通常モードの場合は、モード(MOD)ボタンを三回押してください。その他のモードが表示されている場合は、ボタン(スイッチ)操作簡易図を参考にし、ワーニング設定モードを表示させてください。
- ・インジケータは“SET”、単位は“kPa”、モードナンバーは“-3-”が表示されます。



- (2) 設定値をセレクト/アップ(SEL/▲)ボタン及びスクランブル/ダウン(SBC/▼)ボタンを使用して入力してください。
- ・デジタル表示(大)の数値は設定中の設定値、デジタル表示(小)②の数値は変更前の設定値です。
 - ・設定値は0~250kPaの範囲で、1kPa単位で変更できます。
 - ・初期状態では、250kPaが設定されています。



- (3) モード(MOD)ボタンを一回押して、通常モードを表示させます。

注意

- ・設定終了後は必ず通常モードへ戻ってください。通常モードへ戻らないと設定値が記憶されません。
- ・設定値が記憶されない場合、イグニッションOFFにすると設定値が元に戻ってしまいます。

参考

- ・ワーニングが作動すると、ディスプレイユニットのインジケータ“WRN”が点灯し、デジタル表示の数字(小)①が点滅します。
- ・ワーニングが作動すると、ピーッピーッ……と鳴ります。
- ・サージタンク圧が5kPa以下になるとワーニングが解除されます。

操作マークの説明



短く押す



ツマミを回す



1秒以上押し続ける